(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



Managama an mana an ma

(43) 国際公開日 2005年5月6日(06.05.2005)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2005/040870 A1

(51) 国際特許分類7:

G02F 1/13363, F21V 8/00, F21S 2/00

G02B 5/30,

(21) 国際出願番号: (22) 国際出願日:

PCT/JP2004/012121

2004年8月24日(24.08.2004)

(25) 国際出願の言語:

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ: 特願 2003-363241

2003年10月23日(23.10.2003)

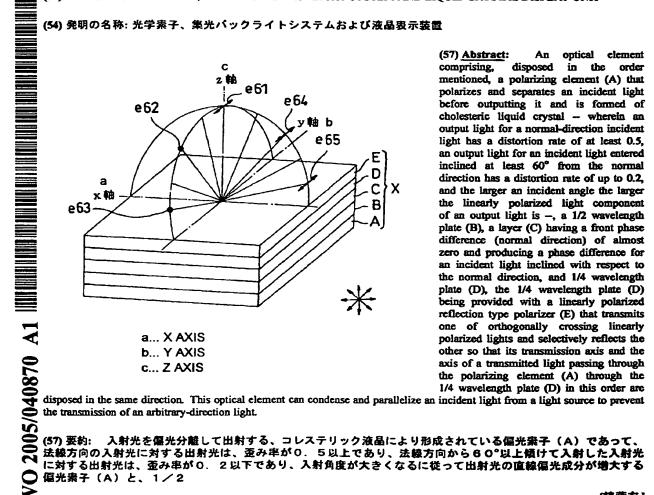
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 日東電工 株式会社 (NITTO DENKO CORPORATION) [JP/JP]; 〒5678680 大阪府茨木市下穂積1丁目1番2号 Osaka (JP).

(72) 発明者: および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 白男川 美紀 (SHI-RAOGAWA, Miki) [JP/JP]; 〒5678680 大阪府茨木市下 穗積1丁目1番2号 日東電工株式会社内 Osaka (JP). 武田 健太郎 (TAKEDA, Kentarou) [JP/JP]; 〒5678680 大阪府茨木市下穂積1丁目1番2号 日東電工株式 会社内 Osaka (JP). 原 和孝 (HARA, Kazutaka) [JP/JP]; 〒5678680 大阪府茨木市下穂積1丁目1番2号日東

[観葉有]

- (54) Title: OPTICAL ELEMENT, CONDENSING BACKLIGHT SYSTEM AND LIQUID CRYSTAL DISPLAY UNIT
- (54) 発明の名称: 光学素子、集光パックライトシステムおよび液晶表示装置



偃光素子(A)と、1/2

/装葉有/

0M

電工株式会社内 Osaka (JP). 高橋 直樹 (TAKAHASHI, Naoki) [JP/JP]; 〒5678680 大阪府茨木市下穂積 1 丁目 1番2号 日東電工株式会社内 Osaka (JP).

- (74) 代理人: 鈴木 崇生 , 外(SUZUKI, Takao et al.); 〒 5320011 大阪府大阪市淀川区西中島 7 丁目 1-2 0 第 1 スエヒロビル Osaka (JP).
- (81) 指定国 (安示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW,
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

国際額査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

波長板(B)と、正面位相差(法線方向)が略ゼロで、法線方向に対し傾斜した入射光に対して位相差を発生する 層(C)と、1/4波長板(D)とが、この順で配置されており、さらに、前記1/4波長板(D)には、直交す る直線偏光の内一方を透過し他方を選択的に反射する直線偏光反射型偏光子(E)が、その透過軸の方向と、前記 偏光来子(A)乃至1/4波長板(D)をこの順で透過する透過光の軸とが同一方向になるように配置されている 光学来子。この光学来子は、光彩からの入射光を集光化、平行光化でき、任意の方向の光の透過を抑えることがで きる。